

# 安息日に麦の穂を摘む

マルコによる福音書 2:23-28	マタイによる福音書 12:1-8	ルカによる福音書 6:1-5	ヨハネによる福音書
<p>23 ある安息日に、イエスは麦畑の中をおって行かれた。そのとき弟子たちが、歩きながら穂をつみはじめた。</p> <p>24 すると、パリサイ人たちがイエスに言った、「いったい、彼らはなぜ、安息日にしてはならぬことをするのですか」。</p> <p>25 そこで彼らに言われた、「あなたがたは、ダビデとその供の者たちとが食物がなくて飢えたとき、ダビデが何をしたか、まだ読んだことがないのか。</p> <p>26 すなわち、大祭司アビアタルの時、神の家にはいて、祭司たちのほか食べてはならぬ供えのパンを、自分も食べ、また供の者たちにも与えたではないか」。</p> <p>27 また彼らに言われた、「安息日は人のためにあるもので、人が安息日のためにあるのではない。</p> <p>28 それだから、人の子は、安息日にもまた主なのである」。</p>	<p>1 そのころ、ある安息日に、イエスは麦畑の中を通られた。すると弟子たちは、空腹であつたので、穂を摘んで食べはじめた。</p> <p>2 パリサイ人たちがこれを見て、イエスに言った、「ごらんさい、あなたの弟子たちが、安息日にしてはならないことをしています」。</p> <p>3 そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたは、ダビデとその供の者たちとが飢えたとき、ダビデが何をしたか読んだことがないのか。</p> <p>4 すなわち、神の家にはいて、祭司たちのほか、自分も供の者たちも食べてはならぬ供えのパンを食べたのである。</p> <p>5 また、安息日に宮仕えをしている祭司たちは安息日を破っても罪にはならないことを、律法で読んだことがないのか。</p> <p>6 あなたがたに言うておく。宮よりも大いなる者がここにいる。</p> <p>7 『わたしが好むのは、あわれみであつて、いけにえではない』とはどういう意味か知っていたなら、あなたがたは罪のない者をとがめなかったであろう。</p> <p>8 人の子は安息日の主である」。</p>	<p>1 ある安息日にイエスが麦畑の中をおって行かれたとき、弟子たちが穂をつみ、手でもみながら食べていた。</p> <p>2 すると、あるパリサイ人たちが言った、「あなたがたはなぜ、安息日にしてはならぬことをするのか」。</p> <p>3 そこでイエスが答えて言われた、「あなたがたは、ダビデとその供の者たちとが飢えていたとき、ダビデのしたことについて、読んだことがないのか。</p> <p>4 すなわち、神の家にはいて、祭司たちのほかだれも食べてはならぬ供えのパンを取って食べ、また供の者たちにも与えたではないか」。</p> <p>5 また彼らに言われた、「人の子は安息日の主である」。</p>	